**検定制度（器差のみ検定機関への参入）に係る意向調査**

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 部署名 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

現時点でのご意向等をご教示ください。

１．貴社、貴社の関連会社又はグループ会社は、器差のみ指定検定機関（以下単に「検定機関」という。）に参入する予定ですか。次のいずれかを選択下さい。

前向きに検討している　・　参入しない

　【質問１で「参入しない」と回答した場合のみお答えください】

２．その理由はなぜですか。次から選択して下さい。（複数回答可）

　ア．検定機関になるための設備的体制を整えるのが困難だから

　イ．検定機関になるための人材がいない（不足している）から

　ウ．計量器のアフターサービスは業務の範囲と考えていないから

　エ．その他

※具体的に記載ください（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　【質問１で「前向きに検討している」と回答した場合のみお答えください】

３．どのような形態で参入を検討していますか。次から選択して下さい。（複数回答可）

　　注）改正の方向性によっては、選択肢として認められないケースもあり得ることは

ご注意下さい。

ア．製造事業者自ら

イ．別法人（グループ企業を含む）修理（又はサービスメンテナンス事業者）

ウ．上記以外の事業を営む関連企業

エ．業界企業と別法人を設立することを検討

オ．その他

４．貴社にご在籍の計量士の人数をご記入ください。

（重複している場合は、それぞれに計上してご記入ください。）

一般計量士　　　　　　　　　　　　名

環境計量士（騒音・振動）　　　　　名

環境計量士（濃度）　　　　　　　　名

５．参入を検討している特定計量器名を具体的に記載下さい。

（計量法施行規則別表第１の区分に基づき、希望している区分を全て記載下さい）

以上で意向調査は終了です。御協力いただきありがとうございました。